※受信機器によって特性が異なる場合があります。

仕　様

電源	DC12V/24V（マイナスアース車専用）
定格電流	70mA（USBを使用しない状態）
消費電力	0.8W（USBを使用しない状態）
USB出力	5V.600mA（最大）
入力インピーダンス	1.5KΩ
オーディオ入力レベル	50mA
送信周波数	76.0MHz~90.0MHz（0.1MHzステップ可変）
出力（微弱電波機器）	FMトランスミッター
周波数特性	30~15kHz
ステレオ時S/Nレシオ	56dB ※
ステレオセパレーション	TPY30%以上（at　4KHz）
電源表示	青色LED
コード長	約900mm
入力端子	3.5mmφステレオミニプラグ（携帯電話用変換プラグ付）

⚠警告

●運転者が運転中に本製品の操作や接続した各機器の操作を行うのは大変危険ですのでおやめください。●本製品を運転操作や視界の妨げ、エアバッグ付近或いはエアバッグ作動の妨げになる場所への取付け、ご使用、放置はおやめください。●本製品は自動車用です。シガーソケット電源以外でのご使用はおやめください。本製品及び各接続機器の故障・破損の原因になります。●本製品をダッシュボードやエアコン吹き出し口など、直射日光のあたる場所や高温になる場所での取付け、ご使用、放置及び火気に近づけないようにしてください。本製品及び各接続機器の故障、破損の原因になります。●本製品の分解、改造、加工はおやめください。各接続機器の故障・破損の原因になります。これらが起因する各接続機器のトラブルに関して、当社は責任を負いかねます。●本製品の分解、破損、故障、変形、コードの断線等不具合がある場合には、ご使用をおやめください。●本製品にたたきつけるような強いショックを与えないでください。本製品の故障、破損の原因になります。●濡れた手でのご使用や、水気及びホコリが付着したままのご使用は本製品並びに各接続機器の故障、破損の原因になります。

⚠注意

●本製品はDC12/DC24Vマイナスアース車専用品です。●本製品は、無線局の免許を必要としない微弱電波を使用した製品です。アンテナの種類や形状/設置環境（車の場合、車種およびアンテナが設置されている場所）/周囲環境（車の場合、走行環境を含む）/混信などにより、本製品から出力されたFM電波をFMカーステレオなどが正常に受信できない状態になることがあります。その場合、ノイズ/音のひずみ/音の途切れ/受信不能状態などが発生する場合があります。●本製品は日本国内仕様です。海外でFMトランスミッター機能を使用した場合、その国の法律などに抵触する恐れがありますので、ご使用にならないでください。●本製品は微弱電波、FM放送などの電波を妨害しないように極めて低い出力で電波を送信しますので、近くのFMラジオでしか聞くことはできません。●カーラジオは車種により、アンテナの位置が異なります。車の取扱説明書や、ディーラーにお問い合わせいただき、アンテナの位置を確認してください。●本製品を使用中にFMトランスミッター内蔵のテレビやカーナビを同時にご使用すると、カーステレオからの音声にノイズが入る場合があります。その際にはテレビ内蔵のトランスミッターをOFFにしてからご使用ください。●モノラル音声（ポータブルプレイヤー等）はステレオ音声にはなりません。●本製品をご使用する時には、車のバッテリー保護のために必ずエンジンをかけた状態で使用してください。●キーを抜いても、シガーソケットの電源がオフにならない車種は、バッテリー上がりの恐れありますので、降車時に本製品をシガーソケットから抜いてください。●シガーソケット接続時には、本製品を奥まで差し込まれていることをご確認ください。また、走行中の振動により、本製品が外れる場合があります。ご注意ください。●本製品内部のヒューズが破損した時には、車のヒューズボックスにある全てのヒューズに破損がないかを確認してください。また、車の機能（ヘッドライト、空冷ファンなど）に支障がないことを確認してください。●煙が出る・焦げくさい臭いがする等、異常の兆候が見られる時は直ちにご使用をおやめください。●プラグに指定外の端子や金属を接触させたり、水気やホコリを付着させないでください。●本製品のご使用中によるメモリーダイヤルやデータの消失や破損、通信不能等の付随的保証は一切負いかねます。●コードが細い為、乱暴にあつかわないでください。断線する場合があります。●設置場所や気象条件によって、音質が悪くなる場合があります。●設置場所により、車両や接続機器からのノイズが入ることがあります。その際には、本製品の設置場所を変更してご使用ください。●台紙の警告、注意に従わずご使用された場合、誤ったご使用をされた際等の事故破損等につきましては、当社では一切その責任、保障は負いかねます。

CITY ROAD
P128 FMステレオトランスミッター2
取り扱い説明書

このたびは、FMステレオトランスミッター2をお求めいただきまして、ありがとうございます。安全に正しくお使いいただくために、必ず取り扱い説明書を最後までお読みください。

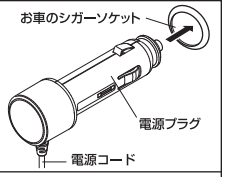
使用上の注意

●受信感度が悪くノイズが入る場合には周波数を変えてください。
●ラジオ受信用のポールアンテナが付いているお車では、アンテナを伸ばした状態でご使用ください。車種によりラジオアンテナの位置が違いますのでアンテナの位置を確認の上、受信感度の良い位置でご使用ください。ラジオアンテナはリアウインドウやサイドウインドウのプリントタイプやルーフ上に付いているタイプ等があります。
●FMラジオ放送の干渉ノイズや混信によるノイズを避ける為に、ご使用になる地域のFMラジオの周波数から0.2MHz以上離れた周波数でご使用ください。
●接続機器のイコライザー機能、低音/高温調整、ラウドネスコントロール等の音質調整により、再生音質が大きく変化する場合があります。適度に調整してご使用ください。
●カーナビゲーション、ポータブルテレビ、ポータブルオーディオ、携帯電話等、本製品と接続する機器でFMトランスミッターが内蔵されている機種の場合には、それらの機器のFMトランスミッター出力をオフにしてください。
●車内に本製品以外のFM発信可能な機器がある場合には、電波の干渉によるノイズを避ける為に、その機器のFMトランスミッター出力をオフにしてください。
●車内で本製品以外の機器でFMトランスミッター出力を行う場合には、電波の干渉によるノイズを避ける為に、本製品の電源をオフにしてください。
●携帯電話に平型イヤホン端子変換プラグを差し込む場合には、差込み口の向きを確認した上で差込を行ってください。機種により差込み方向が異なります。また、プラグを抜く際にはプラグ及び差込み口の破損を防ぐ為、プラグを持ってまっすぐに引き抜くようにしてください。
●USB出力端子をご使用になるオーディオプレイヤー等の充電をしながらご使用になる場合、接続する機器に付属、又は別売りの専用の接続コードが必要になります。また、機種によっては充電時にFM音声にノイズが入る場合があります。その際にはUSB接続を外してご使用してください。
●コードは強く引っ張らないようにしてください。プラグを抜く場合もコードを持って引き抜かないようにしてください。プラグの破損やコード内部での断線、接触不良の原因となります。
●コード部分は結ばないようにしてください。コード内部の断線や接触不良の原因、またノイズの発生原因になります。
●本製品は日本国内専用です。海外でご使用した場合にその国の法律に抵触し、罰せられる場合もあります。

取り付け方法

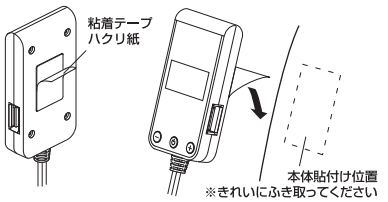
1　電源プラグ部の接続について

●本体の貼付けを想定している位置から、電源プラグまでのコードの取り回しを確認し、設置を行ってください
●お車のシガーソケット内のゴミ、灰等を良く取り除いてください。汚れたまま電源プラグを差し込むと接触不良の原因になります。
●お車のエンジンをかけ、電源プラグをシガーソケットに差し込んでください。振動等で抜け落ちる事の無いよう、奥までしっかり差し込んでください。通電しますと、POWER/+/− のボタンが点灯します。
●脱着する際には、必ず電源プラグ本体をしっかり持って行ってください。絶対にコードを持って引き抜いたりしないでください。



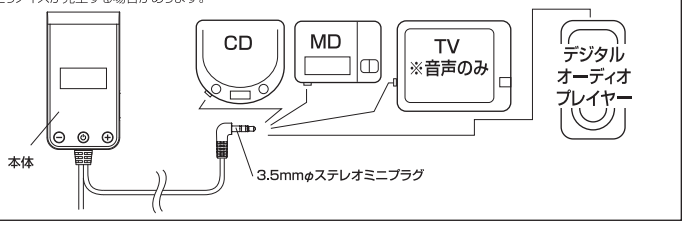
2　トランスミッター本体の設置

●電源プラグからのコードを、運転操作の妨げにならないように配線してください。
●あらかじめ、お車の取り付け場所の汚れを、中性洗剤等を用いて落としてください。取り付け場所が乾燥した後、以下の手順でお取り付けください。
●本体裏面の粘着テープのハクリ紙を剥がして、しっかりと貼り付けてください。
※取り付けは車内温度が低い状態で行ってください。
※本体取り付け後は粘着テープの粘着力を得るため、24時間放置してからご使用ください。また、貼り直しは粘着力が低下しますのでお避けください。



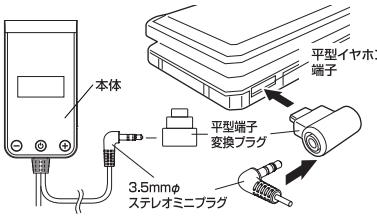
3　オーディオプレイヤーとの接続

●デジタルオーディオプレイヤーポータブルMD、CD、カーテレビ等の、使用する機器のステレオヘッドホンジャックに、本製品の3.5mmφステレオミニプラグをしっかり差し込みます。
※各接続機器のヘッドホンジャックにしっかりと奥まで差し込まれているかご確認ください。差込が不十分ですと、音声が聞こえなかったりノイズが発生する場合があります。



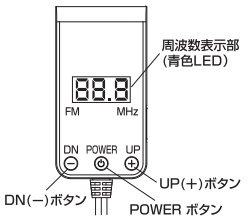
4　携帯電話との接続について

●携帯電話にダウンロードした音楽や、ワンセグTV放送の音声を聞く場合には本製品に付属の平型イヤホン端子変換プラグを携帯電話の平型イヤホン端子へ接続し、変換プラグに本製品の3.5mmφステレオミニプラグを差し込んでください。
※携帯電話の機種により、平型イヤホン端子の向きが異なります。接続の際には携帯電話の平型イヤホン端子の向きをご確認頂き向きを合わせて変換プラグを差し込んでください。



5　チャンネルの設定、音楽の再生

●各接続機器との接続が完了しましたら、本製品の本体にある POWER ボタンを押して、電源を入れてください。電源がONになりますと、周波数表示部が点灯し、現在設定されている周波数を表示します。
●本製品の本体にある UP(+)ボタン・DN(−)ボタンを押して、使用する周波数を設定してください。その際、ご使用になる地域のFM局との干渉を避ける為、既存のFM局の周波数より±0.2MHz以上離した周波数を設定してください。
※本製品の送信周波数は、76.0MHzから90.0MHzの間で、0.1MHz刻みで細かく設定可能です。
●カーオーディオのFMラジオチューナーを、本製品で設定した周波数に合わせてください。
※カーオーディオで、使用する受信チャンネルをメモリーしておけば、次回以降使用する際に便利です。（ラストチャンネルメモリー機能）
●接続した機器の電源を入れて、音楽を再生してください。
※カーオーディオや接続機器のボリュームを調節してご使用ください。

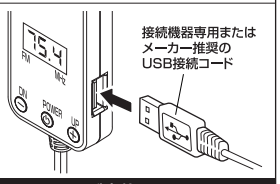


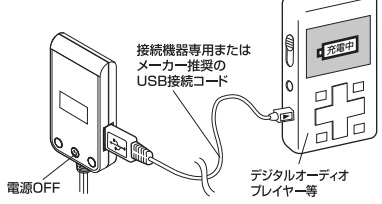
6　再生の停止、電源OFFについて

●本製品の電源を切る場合には、本体のPOWERボタンを押して電源を切ってください。電源がOFFになると周波数表示部が消灯します。
●接続機器の再生を停止してください。本製品の電源をOFFにしても、接続機器の再生は停止しませんのでご注意ください。
●本製品の電源をOFFの状態でエンジンを切り、その後再度エンジンを始動し、カープラグからの電源供給が開始されますと本製品の電源はONの状態で起動します。使用しない場合には再度電源をお切りください。
※本製品の電源をONにした際、またはエンジンを始動し本製品がONになった場合、前回ご使用していた周波数で起動します。（ラストチャンネルメモリー機能）

7　USB接続による電源供給について

●本製品のUSB端子より、5V/600mAの電源供給が可能です。
●USB機器を接続し、電源を供給しながら（充電しながら）FMトランスミッターをご使用することができます。
※各機器とUSB接続する際には、接続機器に付属、もしくは各機器推奨の接続コードが必要になります。
※ご使用する機器により、電源供給が出来る機器とできない機器があります。接続する前に、接続機器の説明書（USB接続に関する項目）をご確認ください。
●本製品側面のUSB出力端子とご使用する機器とを接続し、お車のエンジンを始動し、カープラグからの電源が供給されますとUSB端子による電源供給が行われます。
※FMトランスミッターの電源をOFFの状態でも、カープラグからの電源が供給されている場合USB出力は行われます。（充電だけでのご使用が可能です）





ヒューズ交換について

●本製品の電源が入らない場合は、内蔵のヒューズが切れている可能性があります。カープラグ部に2Aヒューズが入っていますので、キャップを外してヒューズをご確認頂き、ヒューズ切れの場合には市販の新しいヒューズに交換してください。
※安全の為、カープラグの中に2A250Vヒューズが入っております。
※ヒューズ交換の際には、必ず2Aヒューズをご使用ください。